

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
1	20分	比嘉 瑞己(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 新型コロナ対策の強化について</p> <p>(1) 「県内中小企業者の資金繰り支援事業」に期待する効果を問う。</p> <p>(2) 「うちなーんちゅ応援プロジェクト」の拡充について見解を問う。</p> <p>(3) 感染収束期における経済対策を問う。</p> <p>2 新たな振興計画骨子案について</p> <p>(1) 新たな振興計画の目標とは何か。</p> <p>(2) 計画展望値とSDGsの考え方を問う。</p> <p>(3) 沖縄の特殊事情から生じる政策課題とは何か。</p> <p>3 那覇港の港湾計画の改訂について</p> <p>(1) 浦添埠頭地区における民港の形状案の考え方を問う。</p> <p>4 保育行政について</p> <p>(1) 施設整備事業によって待機児童数どのように改善されたか。</p> <p>(2) 保育士確保・待遇改善事業の成果を問う。</p> <p>5 重度心身障害者医療費助成事業について</p> <p>(1) 受給対象者数と「自動償還払い」の実施状況を問う。</p> <p>(2) 医療機関や薬局での実施状況と課題は何か。</p> <p>6 離島振興について</p> <p>(1) 座間味浄水場建設に向けた進捗状況を問う。</p> <p>(2) 栗国航空路線再開に向けた進捗状況を問う。</p> <p>7 公有財産の有効利用について</p> <p>(1) 旧県立図書館の有効利用計画はどうなったか。</p> <p>(2) 与儀公園を含む周辺の土地は広大な県有地である。本土復帰50周年事業として、那覇市と協働した再整備計画を策定すべきである。</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
2	20分	山里 将雄(ていーだネット)	知事 関係部長等
質 問 要 旨			
<p>1 辺野古新基地建設問題について</p> <p>(1) 陸上自衛隊と米海兵隊がキャンプ・シュワブに陸上自衛隊の水陸機動団を常駐させることで、極秘合意していたことが報道された。</p> <p>ア 極秘合意報道に対する県の見解を伺う。</p> <p>イ 辺野古新基地建設との関連について伺う。</p> <p>ウ 県としての対応について伺う。</p> <p>(2) 辺野古埋立変更承認申請に関する名護市長意見について</p> <p>ア 名護市の12月定例議会で名護市長意見案が否決されたが、県の見解を伺う。</p> <p>イ 地元名護市の市長意見は県の判断に重要だと考える。県から名護市長に意見の提出を促すべきだと思うがいかがか。</p> <p>(3) 名護市安和の琉球セメント栈橋出入口舗装に土砂搬出作業に起因すると思われるひび割れ(クラック)が生じていることについて</p> <p>ア 土砂搬出の大型車両の通行によって道路舗装にひび割れが生じているが、県は確認しているか伺う。</p> <p>イ クラックの原因は何か伺う。</p> <p>ウ 事業者から報告や調整はあったか伺う。</p> <p>エ 沖縄県赤土等流出防止条例の目的について伺う。</p> <p>オ 赤土で汚濁された車両洗浄水が道路側溝を流れて海に流れている現状を確認しているか伺う。</p> <p>2 新型コロナウイルス感染症対策について</p> <p>(1) 宿泊療養、自宅療養の基準について伺う。</p> <p>(2) 市町村ごとの陽性者数の公表について伺う。</p> <p>(3) ワクチン接種の対応状況について伺う。</p> <p>3 我が会派の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
3	20分	新垣 光栄(おきなわ)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 新型コロナウイルス感染対策について</p> <p>ア 水際対策の現状と課題、県の対応について知事の所見を伺う。</p> <p>イ 医療対策と経済対策の現状と課題、県の対応について見解を伺う。</p> <p>(2) 基地問題について</p> <p>ア 糸満一帯からの辺野古埋立土砂採取に伴う遺骨収集について知事の見解を伺う。</p> <p>イ 米軍機の低空飛行訓練、海兵隊員による強制わいせつ事件について知事の見解を伺う。</p> <p>(3) 少子化対策について</p> <p>ア SDGsを軸とする持続可能な少子化対策について知事の見解を伺う。</p> <p>イ 厳しい子育て環境の現状と課題、対策について見解を伺う。</p> <p>2 新たな振興計画(骨子案)について</p> <p>(1) 県土のグランドデザインと中南部都市圏のゾーニングについて伺う。</p> <p>(2) 東海岸サンライズベルト構想と新規道路計画について伺う。</p> <p>(3) 大型MICE施設について、整備をどのように進めていくのか伺う。</p> <p>3 県立郷土劇場の再建に向けた取組状況について伺う。</p> <p>4 鉄軌道を含む新たな公共交通システムの導入について</p> <p>(1) 鉄軌道導入に関する課題と対策について伺う。</p> <p>(2) 中南部都市圏の渋滞対策、モノレール延伸について伺う。</p> <p>5 沿道景観の形成と維持管理について</p> <p>(1) 雑草対策と高木の適切な維持管理について伺う。</p> <p>(2) 現業職員の継続雇用と造園技術者の任用配置が必要だと考えるが見解を伺う。</p> <p>6 教育・子育て支援について</p> <p>(1) 35人学級拡大についての取組状況と課題について伺う。</p> <p>(2) 放課後児童クラブの運営状況と支援状況、支援員確保等の課題について伺う。</p> <p>7 安全・安心に暮らせる地域づくりについて</p> <p>(1) 飼い主に義務づけられている狂犬病予防注射の現状と課題について伺う。</p> <p>(2) 地域防犯の核となる防犯ボックスの実態について伺う。</p> <p>8 我が会派の代表質問との関連について</p>			

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
4	20分	西銘 純恵(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等

質 問 要 旨

1 高齢者福祉について

(1) 後期高齢者医療制度について

複数の疾患を持ち、治療が長期化するリスクの高い75歳以上の高齢者のみを対象とする医療制度は、世界的にもほとんど例がないと言われている。

高齢者に際限ない保険料値上げを押しつけ、「負担増を我慢するか、医療を受けるのを制限するか」を迫る後期高齢者医療制度は、国民の権利としての社会保障制度への転換が求められる。

ア 後期高齢者医療の保険料徴収人数、滞納者、収納率はどうなっているか。滞納者の医療はどうなっているのか。

イ 医療費の窓口負担を2倍にする後期高齢者医療制度の改悪法案が今国会に提出された。沖縄県の2割負担になる人数と割合を伺う。撤回を求めることについて見解を問う。

(2) 独り暮らしの高齢者は何人いるか。県営住宅の改築計画に、独り暮らし高齢者の戸数確保のための計画について問う。

(3) 独り暮らし高齢者の困りごと何でも相談窓口を設置し、ワンストップの支援体制をつくることについて問う。

2 独り親世帯の医療費を病院での窓口払いのない現物給付にすべき、対応を伺う。

3 コロナ対策について

(1) 沖縄県が12月から実施した時間短縮協力金の予算額と申請状況、給付実績について。また、酒類など関連する仕入れ納入業者にも支援を拡大することを伺う。

(2) 感染拡大を抑止するために、無症状や軽症者でも誰でも費用負担なくPCR等検査を受けられるようにするための対応を伺う。

(3) 困窮している県民から、生活支援、営業支援、家賃支援、学業支援や給付金が切望されているが、対応を問う。

4 子供の貧困対策の推進について

(1) 貧困対策基金事業などは次年度で終了するが、県の21世紀ビジョンの柱に据えられた子供の貧困対策について、次期沖縄振興計画に向けての取組を伺う。

(2) 新年度の就学援助の入学前支給や拡充の状況及びメディアによる広報、周知を継続することについて伺う。

(3) コロナ禍での子供の居場所、中高校生の居場所の成果と拡充策を問う。

(4) コロナ対策特別融資の返済据置期間の延長や金融機関も含めて、既往債務を返済猶予して再融資ができるように業者支援を行うことについて、見解を問う。

5 教育行政について

(1) コロナ対応で教師の多忙化が増しているのではないかと、残業の実態を問う。正規教員による少人数学級や教師を支援する職員体制をつくるべきではないかと、対応を問う。

(2) 教員の病休と精神疾患は改善されているか。全国比較での実態を問う。

(3) 県立高校で運動部主将の生徒が自ら命を絶ったことに、衝撃と深い悲しみが広がっている。教育長の対応と、勝利至上主義的な部活動の在り方、指導の在り方を検証する必要があると考えるが、どうか。

6 ジェンダー平等の推進について

- (1) 法律で夫婦同姓を強制している国は日本だけである。民間団体の選択的夫婦別姓についての調査によると、沖縄県民は全国より高い76.5%が賛成している。選択的夫婦別姓の早期実現についての見解を問う。
- (2) 女性蔑視発言で森オリンピック・パラリンピック組織委員会会長が辞任に追い込まれた。見解を伺う。ジェンダー平等推進のための県の管理職への女性登用は進んでいるか。
- 7 米兵との家庭問題や交際のトラブルに対応する相談窓口の設置状況を問う。また、米軍と支援機関とのネットワーク構築の見通しについて伺う。
- 8 明け方の那覇市内で米海兵隊員による女性への強制わいせつ、性犯罪に怒りを込めて抗議する。県は米兵の基地外への外出禁止、海兵隊の撤退を要求すべき、対策を問う。
- 9 核兵器禁止条約が発効した。唯一の被爆国である日本政府は一日も早く批准すべきである。デニー知事は、核兵器禁止を求めるヒバクシャ国際署名に署名をされたが、条約発効に対する知事の所見を求める。
- 10 浦添軍港建設問題について
 - (1) 日米両政府に、遊休化している那覇軍港の使用状況を早急に公表させること。同時に、県も独自に調査をすべきだが、取組を伺う。
 - (2) 浦添軍港は、沖縄県や日本国のコントロールの利かない米軍専用の軍港になる。制限水域や制限空域・陸域、水深や機能などを明らかにさせるべきではないか。対応を問う。
 - (3) 私は一貫して、浦添の自然の海の埋立てと軍港建設に反対をしてきた。松本浦添市長は、2020年10月31日、那覇軍港の浦添移設問題に関する市民説明会の中で、「軍港欲しいと思っている浦添市民手を挙げてください。私も含めて一人もいないと思います。」と発言している。今回の市長選挙で、選挙公報では軍港について全く記述していない。また、デニー知事が軍港の先行返還を国に求めたことを理由に、「知事の中で変化があり、「浦添に移設せずにいこう」というなら容認する必要がなくなる。知事の意向を確認したい」と発言している。知事は、一度立ち止まって、軍港問題について検証すべきではないか。見解を問う。
 - (4) 浦添の西海岸は、中南部地域で唯一自然が残された、サンゴ礁の生物多様性の海である。波と戯れ、赤い夕陽に癒やしを求めて市民、県民や観光客が訪れるホットスポットになって、人間も自然の中で生きていることを実感する場所である。沖縄県民だけでなく、世界人類が後世に残したいと願う自然の宝の海である。自然環境を破壊して、気候変動に拍車をかけるような埋立てはきっぱりとやめるべきである。知事は、持続可能な開発目標SDGs推進の立場から、浦添の海の埋立て、軍港建設に関してアンケートで、中学生や高校生を含めた県民から広く意見を求めることについて、対応を問う。
- 11 我が党の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
5	20分	崎山 嗣幸(沖縄・平和)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 在日米軍基地問題について</p> <p>(1) 米軍機が慶良間諸島、金武湾、国頭等で低空飛行を拡大させ住民を恐怖に陥れている。提供区域外の訓練であり許し難いことである。なぜ、日本政府は容認しているのか伺う。</p> <p>(2) 米軍による制限空域・水域について</p> <p>ア 制限空域・水域の面積は幾らか伺う。</p> <p>イ 民間機とのニアミス回数は幾らか伺う。</p> <p>ウ 航行中漁船の危険性への対応はどうか伺う。</p> <p>エ 制限水域内の好漁場(マグロ、ソデイカ)はどう守っているのか伺う。</p> <p>オ 定置網など漁具破壊の漁業補償はなされているのか伺う。</p> <p>カ 制限水域による漁船の漁場間移動の燃料費は補償されているか伺う。</p> <p>キ 制限水域・空域の縮小、撤廃を強く求めるべきではないか伺う。</p> <p>(3) 在沖米軍駐留経費について</p> <p>ア 日本政府の肩代わり負担額(年間)と内訳を伺う。</p> <p>イ 日本政府が支払う法的根拠はあるか伺う。</p> <p>ウ 見直し時期である21年度予算編成ではどうなるか伺う。</p> <p>エ 地位協定すら守らない米国の姿勢をどう考えているか伺う。</p> <p>オ 基地従業員の雇用、労働条件への影響対策は取っているか伺う。</p> <p>2 沖縄金融公庫の存続について</p> <p>(1) これまで公庫の果たしてきた役割と実績を伺う。</p> <p>(2) 2022年以降の存続にどのように対応していくか伺う。</p> <p>3 電動車転換事業について</p> <p>(1) 地球温暖化対策の一環としての目的と役割を伺う。</p> <p>(2) 県内における電気自動車導入台数と実態を伺う。</p> <p>(3) 普及拡大の取組を伺う。</p> <p>4 試験研究機関について</p> <p>(1) 研究所名と業務体制と内容を伺う。</p> <p>(2) 特徴的な研究成果を伺う。</p> <p>(3) 職種の役割分担は重要ではないか伺う。</p> <p>(4) 成果はどのように生かしているか伺う。</p> <p>5 現業職員について</p> <p>(1) 現業職員の配置状況(職種と定数)を伺う。</p> <p>(2) 現業業務の見直し方針以降、検証されたか。その課題と問題点を伺う。</p> <p>(3) 現業職員の勤務条件は法で交渉要件が規定されているが、誠実に対応しているか伺う。</p> <p>6 親子で歯っぴ〜プロジェクトについて</p>			

- (1) 事業の目的と課題を伺う。
 - (2) 県内の乳幼児虫歯の実態を伺う。
 - (3) どのような対策の取組をするか伺う。
 - (4) L8020乳酸菌は虫歯や歯周病に効果的か伺う。
- 7 県営住宅の建設について
- (1) 県営住宅の入居倍率を伺う。
 - (2) 新年度の住宅建設費の予算額の内訳を伺う。
 - (3) 県営住宅の需要にどう応えていくのか伺う。
- 8 我が会派の代表質問との関連について

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
6	20分	瀬長 美佐雄(日本共産党沖縄県議団)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 知事の政治姿勢について</p> <p>(1) 新年度県予算の特徴及び一括交付金の減額の影響、沖縄振興特定事業推進費の推移を問う。</p> <p>(2) 辺野古新基地建設は、留意事項や行政指導を無視した違法工事であり中止させること。辺野古埋立変更申請書は、不承認にすべき。対応を問う。</p> <p>(3) 米軍の横暴勝手に怒りが高まっている。復帰50周年を、日米地位協定の抜本的見直し実現の年にするため全県挙げた取組が必要。県の対策を求める。</p> <p>2 コロナ禍における県民の命と暮らし支援を求めることについて</p> <p>(1) コロナ対策補正予算の執行状況を問う。</p> <p>(2) 介護施設のクラスター防止対策、介護施設のPCR定期検査の実施状況と課題を問う。</p> <p>(3) 指定・協力病院等への空床補償の支援状況、医療機関への支援の拡充を求める。</p> <p>(4) 営業時間短縮事業者への協力金支給は、速やかな対応が求められる。状況と課題を問う。</p> <p>(5) 保育所や学校、学童施設職員など、エッセンシャルワーカーに対するPCR定期検査の拡充及び那覇市が実施する慰労金に類する支援を県として実施の検討を求める。</p> <p>3 高齢者福祉と住宅政策についてSDGsの視点・推進を求めることについて</p> <p>(1) 県営住宅戸数の拡大が求められる。整備計画について問う。</p> <p>(2) 公営住宅におけるコロナ禍での家賃支払い困窮者などへ親身な対応が求められる。制度の活用やケースワーカーの対応などを問う。</p> <p>(3) 県営住宅入居にあたり、連帯保証人の規定を削除することを求める。</p> <p>(4) 軽費老人ホーム等の施設都合による退去に対する支援を問う。</p> <p>(5) セーフティーネット住宅の家賃低廉化支援など、住宅入居支援の拡充を問う。</p> <p>(6) 「振替加算」年金の時効分支給など、制度の周知の対応、関係機関との連携を問う。</p> <p>4 農業振興について</p> <p>(1) 本部町伊豆味などで、ミカンの立ち枯れが広がり、生産者の不安の声が寄せられた。県の実態調査とその対策が求められる。シークワサー立ち枯れ対策も併せて問う。</p> <p>(2) 「県産農林水産物の学校給食への食材提供及び公共施設等での飾花活動支援事業」の概要と効果を問う。</p> <p>(3) 県立農業大学の移転に当たり、教育環境面の拡充を求める。取組を問う。</p> <p>5 学校教育環境整備、学習支援、拡充について</p> <p>(1) コロナ禍で教育現場の負担となる全国学力テストは、新年度見送るべきでないか。</p> <p>(2) 高校生通学バス代支援の状況、中学生への拡充と所得条件の廃止を求める。</p> <p>6 台湾大学から県に移管された「琉球人の遺骨」の経過、遺族へ返還すべきでないか問う。</p> <p>7 ワシントン事務所の成果と新年度の重点的取組を問う。県系人との連携を強め、来年の世界のウチナーンチュ大会へのネットワーク構築も期待されるかどうか。</p> <p>8 我が党の代表質問との関連について</p>			

※最初の質問から一問一答方式を選択

一般質問通告表

令和3年第1回沖縄県議会(定例会)

03月04日(木)

順位	時間	氏名(会派)	答弁を求める者
7	20分	仲村 未央(沖縄・平和)	知事 関係部長等
質問要旨			
<p>1 県立病院職員の欠員について 新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地域医療、公的医療の重要性は一層認識された。しかし、県立病院では恒常的に欠員が生じ、特に看護師不足は著しい。現状と対策を伺う。</p> <p>2 新型コロナで疲弊する県経済について 経済、雇用情勢が非常に厳しい。雇用の受皿となってきた、観光業界をはじめ、飲食、サービス業従事者、女性、非正規労働者への影響を県はどうか把握しているか。支援と出口戦略を伺う。</p> <p>3 南部地区からの辺野古埋立土砂調達計画について 埋立土砂の全量を「県内で調達可能」とした設計変更計画によると、埋立てに必要な岩ズリ総量の2倍にも及ぶ3159万6000立方メートルが「南部地区」で調達可能とされ、全体の7割を占める計画となっている。南部地区における鉱業の実態、自然公園法をはじめ関係法令手続について伺う。</p> <p>4 沖縄県平和祈念資料館の学芸員配置について 県平和祈念資料館において、次年度、正規の学芸員が設立以来初めて採用される。平和祈念資料館の設立理念、学芸員の果たす役割、全国類似施設との比較等について伺う。</p> <p>5 我が会派の代表質問との関連について</p>			